

# 計算書類に対する注記

(法人全体)

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債権等 … 総平均法に基づく原価法
- ・上記以外の有価証券 … 決算日の市場価格に基づく時価

### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品 … 定額法
- ・リース資産

所有権移転ファイナンスリース取引に係るリース資産

… 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

… リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

### (3) 引当金の計上基準

#### 退職給付引当金

- … 期末在職者の退職金支給に備えるため、加入している(公財)神奈川県福利協会退職共済制度に基づき、期末における事業主拠出金累計額と同額を計上している。

#### 賞与引当金

- … 期末在職者の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

### (4) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法に基づく原価法

### (5) 消費税等の会計処理

税込方式による。なお申告は簡易課税制度を選択している。

## 2. 法人で採用する退職給付制度

(独法)福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済制度、及び(公財)神奈川県福利協会退職共済制度

## 3. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人は主として社会福祉事業を運営する拠点区分のみを実施しているため、作成する計算書類は以下のとおりになっている。

### (1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

### (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

### (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人本部拠点区分

イ セルプ宮前こぼと拠点区分

「セルプ宮前こぼと」

「陽だまり」

- ウ まじわーる宮前拠点区分
  - 「あーる工房」
  - 「きまっしー相談」
  - 「きまっしー特定相談」
  - 「きまっしー生活支援・地域交流」
  - 「短期入所こころん」
  - 「日中一時預かり事業たのっしも」
- エ 厨房じんべい拠点区分
  - 「厨房じんべい」
  - 「工房じんべい」
- オ グループホーム宮前こぼとの家拠点区分
  - 「グループホーム共通」
  - 「宮前こぼとの家」
  - 「第2宮前こぼとの家」
  - 「高山こぼとの家」
  - 「第2高山こぼとの」
  - 「五所塚こぼとの家」
  - 「菅生こぼとの家」
  - 「第2宮崎こぼとの家」
  - 「馬絹こぼとの家」
  - 「第2馬絹こぼとの家」
  - 「第3馬絹こぼとの家」
  - 「宮崎こぼとの家」
- キ 地域相談支援センターポポラス拠点区分
  - 「一般相談」
  - 「特定相談」
  - 「地域生活支援事業」
  - 「障害児相談」

#### 4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	120,400,821	0	0	120,400,821
建物	1,017,273,499	16,059,626	29,027,549	1,004,305,576
合 計	1,137,674,320	16,059,626	29,027,549	1,124,706,397

#### 5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し 該当なし

#### 6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産） 895,981,301円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） 50,942,000円

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地（基本財産）	120,400,821	0	120,400,821
建物（基本財産）	1,344,588,156	343,282,580	1,001,305,576
土地	3	0	3
建物	190,088,537	97,910,026	92,178,511
機械・装置	46,859,961	46,148,472	711,489
車両運搬具	50,736,662	46,548,856	4,187,806
器具・備品	81,217,142	70,377,508	10,839,634
有形リース資産	8,861,160	987,056	7,874,104
権利	2,349,360	1,804,477	544,883
ソフトウェア	7,049,310	7,049,310	0
差入保証金	5,346,000	0	5,346,000
合計	1,857,497,112	614,108,285	1,243,388,827

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	133,013,626	0	133,013,626
未収補助金	14,308,900	0	14,308,900
合計	147,322,526	0	147,322,526

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

10. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

該当なし

11. 重要な偶発債務

該当なし

12. 重要な後発事象

地域相談支援センターポポラス拠点区分のうち「障害児相談」サービス区分は、川崎市障害者相談センター事業実施要項の規定に基づき、経過措置終了日の令和6年3月31日をもって指定廃止となる。

13. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし